

山行報告書

山行報告提出者：鈴木

| | |
|--|--|
| 山域・山名：横岳 (2, 829m) (長野県茅野市) | |
| 入山日：2024年12月20-21日 (金-土) 1泊2日 帰宅日：12月21日 | |
| プラン担当者 正：鈴木 副： | 地蔵の頭 |
| 参加者 L：報：記：鈴木 男 1名、女 名、計 1名 |  |
| 天候：12/20 晴れ 12/21 曇 強風 | |
| 12/20(金) | 3:30 自宅発 中央道諏訪南IC下車 美濃戸口6:30着、8:30 美濃戸口発-9:45 美濃戸-(南沢) -13:00 行者小屋着 (テント泊) 行動：4h30m |
| 12/21(土) | 7:00 起床 8:15 行者小屋発-10:00 地蔵の頭-11:30 行者小屋 (テント撤収) -13:30 美濃戸-14:15 美濃戸口着 中央道にて帰宅 行動：6h00m |
| 荒天候時のエスケープルート：小屋泊に切り替える。硫黄岳への縦走をやめる。 | |
| 装備 共同食：なし 共同食：なし 車提供者：鈴木 | |
| と食糧 | 個人装備：冬テント、スコップ、シュラフ、エア(銀)マット、ストーブ、(寒冷ガス)、クッカー、ヘッドランプ、雨具、防寒衣、コンパス、地図、替衣類、水、テルモス、帽子(目出帽)、ゴーグル、ヘルメット、グローブ、スパッツ、ストック、ピッケル、12アイゼン、サブザック、ツェルト、 個人食：食事×4 プラス予備食、行動食 |
| 感想 | 12/20 美濃戸口に着くと外気温-10℃、底冷えのなか歩き始める。美濃戸でスパイクを装着し圧雪された道を進む。行者小屋は閉じていたがテントは3張ほど、水確保の後、夕食をすませ早々に眠りにつく。 12/21 起きるとすでに明るく1.5時間ほど寝坊してしまう。この時点で縦走は諦め、風も強く行けるところまで行こうと歩き始める。樹林帯を抜け階段が現れる頃は強風が肌を刺し、地蔵の頭ではよるけるほどの強さとなった。横岳方面への縦走は諦め、早々に来た道を引き返した。行者小屋でテントを撤収し南沢をひたすら歩き帰路に着いた。今回とにかく寒かったことと、やたら息が切れて(久々の20kg 背負のせいかも) 疲れた山行であった。 |